

令和3年度 第2回豊橋市男女共同参画審議会 議事録

日時	令和4年3月30日(水) 午前10時～正午
場所	豊橋市役所 東館8階 東82会議室
出席者	別紙のとおり
欠席者	1名
傍聴者	なし

(進行：市民協働推進課専門員)

1 開会

市民協働推進課長挨拶

2 議題

(1) 市民意識調査の結果について

・資料1-1、1-2について事務局から説明

**委員** 概要版P1の「D パートナーシップ制度」、「E ジェンダー」は前回の調査で認知度を聞いていますか？

**事務局** 「D パートナーシップ制度」、「E ジェンダー」、「F アンコンシャス・バイアス」は初めて聞きました。

**委員** 前回パートナーシップ制度について聞いていれば、認知度の広がりの方がもう少し分かりやすいと思いました。

**委員** 認知度の目標はありますか。

**事務局** 「LGBT 等性的少数者」は80%です。

**委員** 経年変化はグラフにした方がよりわかりやすいと思います。

**事務局** 委員の皆さんは家庭における男女の地位について、どのような状態が優遇されていると感じますか。

**委員** 報告書P16にある、女性の方が優遇されていると答えているグラフの中で、10代女性が23.1%と目立って高いのが気になりますが、皆さんどう思われますか。

**委員** 子どもたちは母親が家計を管理している姿を見て、女性が優遇されていると感じているかもしれません。

**委員** 家計を管理しているのを「決定権がある」とみるか、「だれもやってくれないからやらされている」ととらえるか。それによって、優遇されていると答える人とそうでない人の差が生まれるのではないのでしょうか。

**委員** 女性が優遇されるには、経済が影響されると思います。パートナーの経済状況に左右されないように、女性が自立できるようになるといいと思います。女性が自立して働いていれば、「働いているから」という理由で意思決定できると思います。

**委員** 昔と比べると、男の人の家事が当たり前だと感じるような人が増え、意識が変わっ

てきているような気がします。

**委員** 育児、介護は女性がやる傾向が多く、その分労力と時間を費やします。男性も育休をもっととれるようにするとよいと思います。

**委員** 「平等である」ことへの主観の認識の違いもあるため、平等と勘違いしている人が、「平等である」と答えている可能性があります。よって必ずしも「平等である」と答えた人が増えたからと言って、一概にいいとは言えません。主観じゃなく、定量的な回答を聞けるような質問にした方がよいと思います。例：家事を金額換算するサイトなどを使用し、家事の金額評価を行うなど。

**事務局** 「平日・休日の活動時間」を組み合わせで分析する必要があると考えます。

**委員** 新たに10代が調査対象になったことで、経年比較が単純にできませんので、10代が入ったことによってどのように変わったのかを載せた方がよいと思います。

**事務局** 10代を除いた数値も算出する予定です。

**委員** 希望と現実の比較調査は面白いと思います。国でも行っているのですか。

**事務局** 国でも行っています。

**委員** DVの面接や電話相談はなかなかハードルが高いと思います。ラインの相談はできませんか。

**事務局** 今年の1月から民間に委託している相談事業では、ラインもあります。

**委員** 自由意見について、差別的な意見を載せるべきでしょうか。

**事務局** 自由意見については取扱いを検討します。

**委員** 7割の10代女性が希望する進学先がないと答えているのは課題だと思います。どんな学部、学科を希望しているのか、踏み込んだ質問があるといいと思います。

(2) 次期男女共同参画行動計画「とよはしハーモニープラン」について

・資料2-1について事務局から説明

**委員** 次の審議会は何月ですか。

**事務局** 年3回予定しています。5月以降を予定しています。

**委員** 議題はどのような内容ですか。

**事務局** 次期計画の骨子についてです。

**委員** 先程の報告書のP125の中で男女共同参画センターの認知度がありますが、低いですね。

**事務局** 立地的に距離が遠いのと、女性団体が利用するイメージがついているので、広く知ってもらい、利用してもらえようようにしていきたいと考えます。

委員 まちなか図書館は若い人の利用が多いので、出張などで連携をとってつながってけるといいと思います。

委員 最近では男性の自殺者数が多く、男性の相談が充実し、相談の環境をもう少し整えるといいと思います。

委員 最近では女性の活躍している姿が様々な場面でみられ嬉しいです。もっとロールモデルを増やすといいと思います。

委員 女性が自宅からでも参加しやすいように、オンラインでできる企画をもっと検討してもらいたいと思います。

委員 女性だけに特化しすぎず、男性に対しても有休を取りやすい制度にすることが必要だと思います。ワークライフバランスについて、育休産休に特化されすぎているが、それ以外のキャリアアップのための有休なども取りやすい環境を整えると、より様々な人が家事育児に参画しやすいかつ、自身のキャリアアップにもつながるなど、活躍できると思います。

委員 わかば議会のような学生や育児中の20代～30代の若者が参画できる計画づくりを行うことが大事だと思います。

事務局 計画策定にあたり、若者参画の検討をしていきたいと思います。

委員 時間になりましたので、今日は貴重なご意見ありがとうございました。2時間という長時間にわたり議論いただきましてありがとうございました、これをもちまして終わらせて頂きます。

令和4年5月 日

議事録署名者

宮澤 佐知子

村井 裕一郎

令和4年度 第2回豊橋市男女共同参画審議会 出席者名簿

No	氏名	選任区分	出欠
1	えさか まさよ 江坂 雅世	豊橋女性団体連絡会	○
2	かしむら あいこ 檜村 愛子	愛知大学文学部人文社会学科 教授	○
3	こばやし だいご 小林 大悟	豊橋市小中学校 PTA 連絡協議会 ブロック役員	×
4	こんどう きょうこ 近藤 京子	豊橋人権擁護委員	○
5	ながさか ひでき 長坂 英樹	公募	○
6	みやざわ さちこ 宮澤 佐知子	豊橋商工会議所女性会 会長	○
7	むらい ゆういちろう 村井 裕一郎	公募	○
8	もり よしたか 森 嘉隆	JA 豊橋 常務理事	○

審議会出席人数7名

<事務局>

市民協働推進課 課長 榎本 陽子  
主幹 中澤 浩英  
専門員 唐笠 宏司  
主事 中西 実沙  
主事 鳥山 美美